

2018年2月1日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

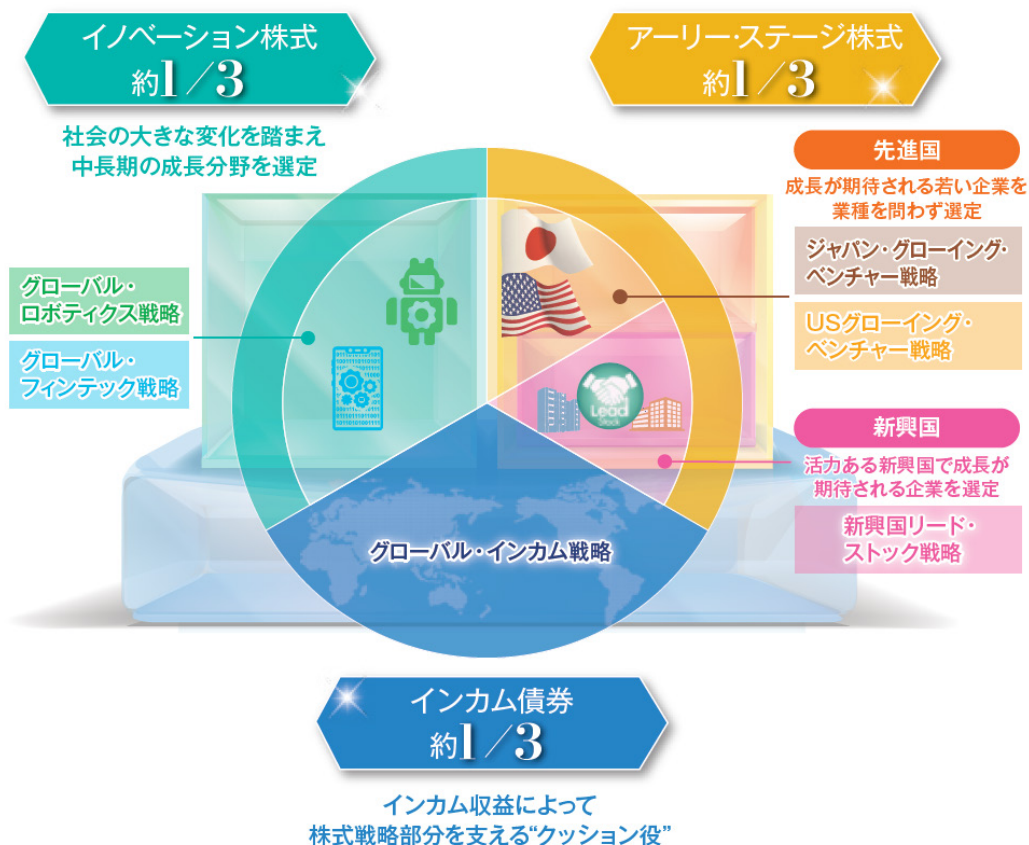
メガトレンド
社会の構造変化を捉えるファンドを厳選、「グローバル・メガピース」を設定

～ 三井住友信託銀行が2月1日取り扱い開始 ～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、社会構造の変化を捉えるファンドを厳選・結集した追加型投信「グローバル・メガピース」を2月1日に設定、運用を開始しました。三井住友信託銀行株式会社が本日から取り扱いを開始します。

「グローバル・メガピース」は、世界の株式を対象として「イノベーション株式」「アーリー・ステージ株式」というテーマに基づき、投資戦略を選定します。さらに、「インカム債券」をテーマとした投資戦略を加えることで、分散投資によるリスク低減も図りながら、インカム収益の獲得をめざします。

グローバル・メガピースの基本資産配分



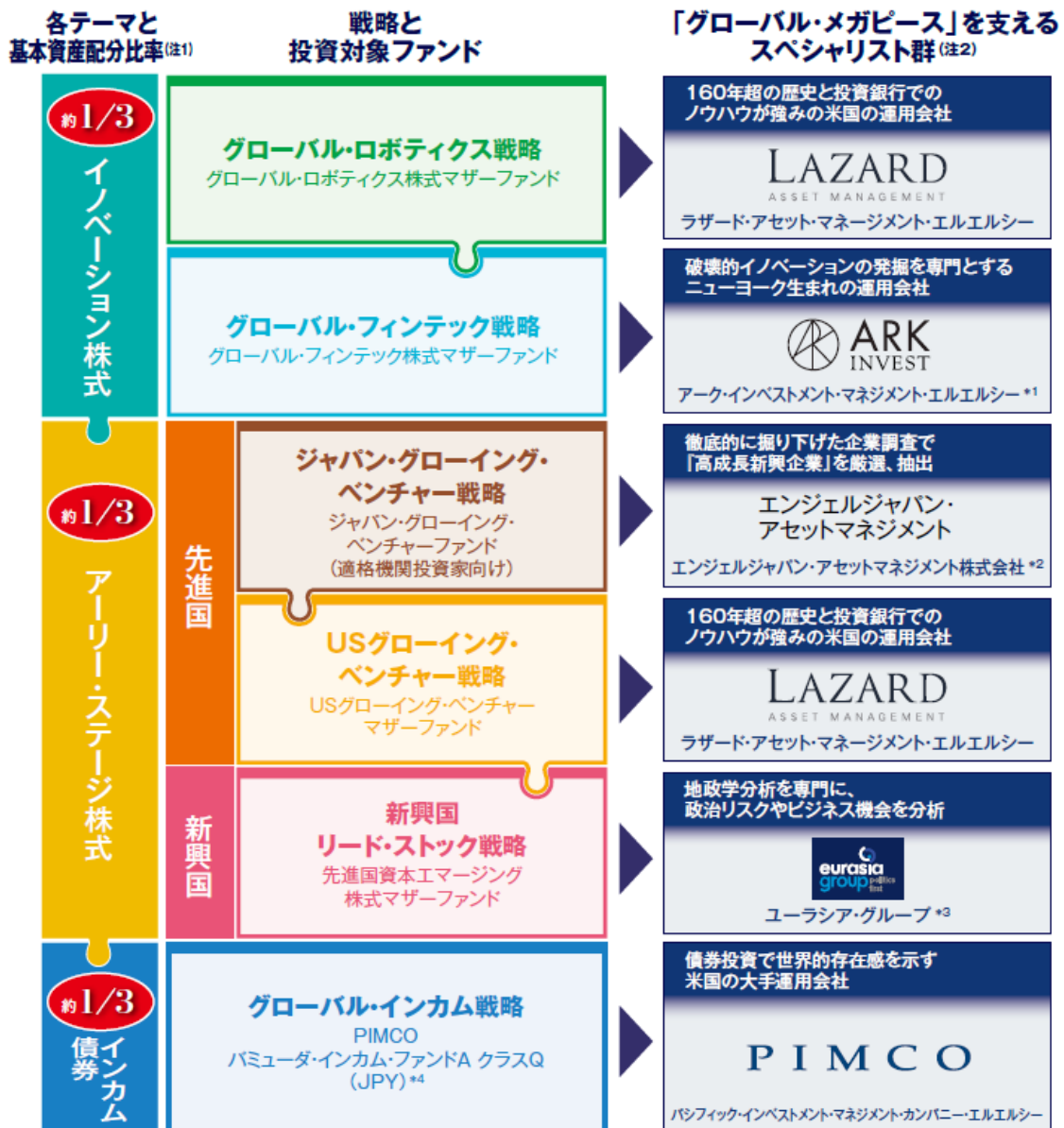
※各資産への投資は、別に定める投資信託証券を通じて行ないます。戦略および投資先投資信託証券は適宜見直しを行ないますので、追加、変更される場合があります。

※「イノベーション株式」と「アーリー・ステージ株式」についてはそれぞれ約1/3±6.6%、「インカム債券」については約1/3±3.3%の範囲内を目途に資産配分比率の変更を行ないます。

※上記は2017年11月末現在の各テーマの基本資産配分比率であり、今後変更される可能性があります。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

各戦略に基づく投資は、日興アセットが厳選したファンド(投資信託証券)を通じて行ないます。



(注1)「イノベーション株式」と「アーリー・ステージ株式」についてはそれぞれ約1/3±6.6%、「インカム債券」については約1/3±3.3%の範囲内を目的地に資産配分比率の変更を行ないます。

(注2) スペシャリストとは、各投資対象ファンドの実質的な運用会社(投資顧問会社)ならびにそれらに情報提供を行なう会社(投資助言会社など)を指します。

*1 最終的な投資判断は、日興アセット・マネージメント・アメリカズ・インクが行ないます。

*2 最終的な投資判断は、日興アセット・マネージメント株式会社が行ないます。

*3 日興アセット・マネージメント・グループやユーラシア・グループの情報などを活用し、日興アセット・マネージメント・アジア・リミテッドの投資助言をもとに、日興アセット・マネージメント株式会社が最終的な投資判断を行ないます。

*4 当ファンドの当外国投資信託に対する運用指図権限に関しては、ピムコ・ジャパン・リミテッドに委託します。

※上記は2017年11月末現在の各テーマの基本資産配分比率であり、今後変更される可能性があります。

※戦略および投資先投資信託証券は適宜見直しを行ないますので、追加、変更される場合があります。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

日興アセットは今後も、投資環境の変化を迅速に捉えた質の高い商品の開発と優れた運用パフォーマンスのご提供に努めてまいります。

以上

■手数料等の概要

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料： 購入時手数料率は、3.24%(税抜 3%)を上限として販売会社が定める率とします。
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
- 換金手数料： ありません。
- 信託財産留保額： ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬： 純資産総額に対して年率 1.809%(税抜 1.675%)以内を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。
信託報酬率の内訳は、以下のとおりです。
 - ・当ファンドの信託報酬率：
 - 純資産総額 1,000 億円以下の部分……年率 1.6632%(税抜 1.54%)
 - 純資産総額 1,000 億円超の部分……年率 1.4472%(税抜 1.34%)
 - ・投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率：
 - 年率 0.1458%(税抜 0.135%)以内

受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- その他費用： 目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。
※組入有価証券の売買手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■リスク情報

投資者のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式および債券などを実質的な投資対象としますので、株式および債券などの価格の下落や、株式および債券などの発行体の財務状況や業績の悪化、不動産の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】【デリバティブリスク】
【未上場株式などの組入リスク】【延長リスク／期限前償還リスク】【期限前償還に伴う再投資リスク】

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに「グローバル・メガピース」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した資料です。
- 当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認くださいの上、お客さまご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界9カ国・地域に擁して、200名超の運用プロフェッショナルが約21.9兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2017年9月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会